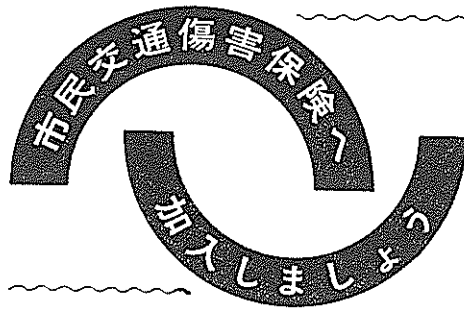


交通事故“なく”することが

みんなのねがい

市民のための制度として昨年六月から実施しました、市民交通傷害保険の「契約を更新」する時期になりました。

六月一日から効力を発生させる



ためには、五月末までに加入の手続きをする必要があります。昨年加入されてない方でも、この機会をとらえ家族ぐるみで加入していただくようおすすすめします。

六月以降の申込みは、加入申込みの日時から、契約が成立したことになるので、なるべく早く手続きをしてください。

交通事故を追放

交通事故は

あなたの身近に

ことしまた、史上最高の年といわれながら、日ごとに交通事故は増加の一途をたどっています。自分たちの住む南園市は、主要国道四線の通過する交通の要衝にあつて、いつ、あなたが、いつ自分自身にその災難がふりかかってくるか、たれも予測することはできないものです。

〃ころばぬ先の杖のたとえ、ぜひ市民交通傷害保険へ加入し、もしものときに備えてください。

一日一円で万事OK

市民交通傷害保険はたれでも気軽に加入できるよう、一年分三百六十円という、安い掛け金でありながら、傷害の程度に応じて二千円から五十万円までの、高い補償がされています。

事故にあわれたら

軽いけがでも、おろそかにせず、できればその場ですぐ警察へ事故の届けをしてください。

事故日から相当の日時を経過し

市内を縦横に結ぶ国、県、市道は南園バイパスを含めて、延長53万7千キロに及びます。

ところでこれらの路上において、

ことし1月から3月までに発生しました交通事故は、

事故件数 (累計)	119件 (南国署調べ)
死亡者	7人
けが人	89人
物件損傷	119件

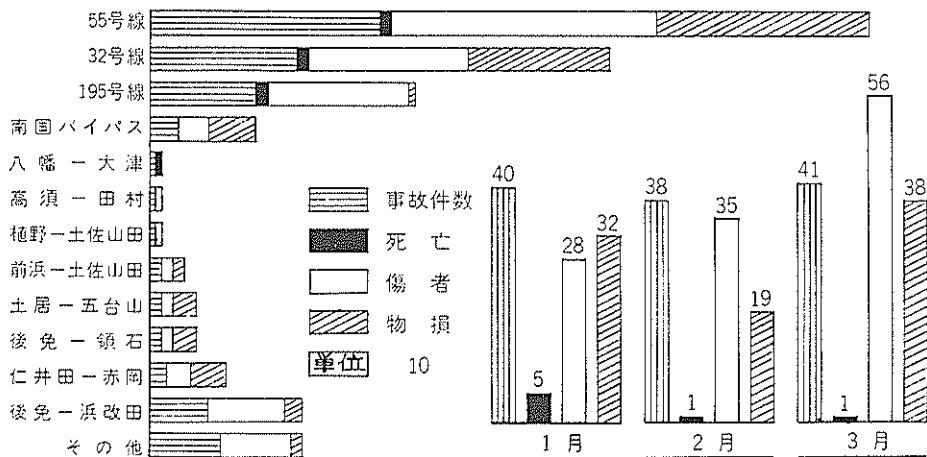
で、月平均40件、1日に1.3件の事故を数えています。

車に乗る人も 歩く人もお互に交通ルールを守り、事故を起こさないよう十分に注意してください。

その一歩 あせる一歩が事故のもと

目で見える交通事故

市内道路別事故件数 (1月～3月)



ことしの加入
目標二万人
一万人を目標とした第一年次の加入者は、これまで二万百七十七人の加入者を見ましたが、ことし

これまでの補償額
三百八十万円
不幸にしてこれまで交通事故にあわれて、保険金の請求をされた方は、五十七人で、三百八十三万円が補償されました。

☆死亡(五十万円)……五人
☆傷害で医師の治療を受けた人
六か月以上(十万円)……四人
三か月以上(五万円)……十人
一か月以上(二万円)……十七人
一週間以上(五千円)……十六人
一週間未満(二千円)……五人